

事務事業評価シート(平成27年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
54221	図書館管理運営事業	教育委員会	図書館	原 照代	吉澤志津江	
		一次評価年月日	平成 28 年 7 月 5 日	連絡先〔内線〕	2550	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	1052		図書館管理運営事業		
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			#N/A		
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	5章	学びあいと育てあいのまちづくり	
		節	(コード選択)	4節	生涯学び続けられる環境の充実	
		項〔基本施策〕	(コード選択)	2項	社会教育活動の推進	
		目〔主な施策〕	(コード選択)	2目	図書館のサービス向上	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始) T10 年度 ~ (終了予定)	年度	<input type="checkbox"/>	開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

町民、辰野町在勤在学者、図書館利用者

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

住民のみなさんに幸せで満ち足りた生活を過ごしていただく。
将来にわたって「本は良いもの」とするライフスタイルを形成していただく。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

- 地域の情報拠点として、情報を蓄積保管するとともに、読書施設として、静謐で快適な環境を提供できるよう、館整備を行う。
- 貸出業務、レファレンス業務、蔵書管理等の通常業務を的確に行う。
- より広範な方に利用していただけるよう、開館日数を維持し、児童や一般対象の集会活動を積極的に行う。
- 図書館サービス向上のため、ボランティア活動を拡充し、ボランティアの資質向上に努める。

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		26年度	27年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	蔵書数	冊	62,014	64,671	64,000	1.01	64,000
	説明	諸相する資料の数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	施設のキャパシティによる				
②	指標名	貸出数	冊	87,429	86,335	87,000	1.01	87,000
	説明	図書館資料貸出数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	実績より見込む				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		26年度	27年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	利用者数	人	21,433	21,501	21,400	1.00	21,400
	説明	図書館資料利用者数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	実績より見込む				
②	指標名	入館者数	人	60,920	62,642	63,000	0.99	63,000
	説明	図書館入館者数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	実績より見込む				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法		<input checked="" type="checkbox"/> 決算書・予算書等に記載の数字	<input type="checkbox"/> 按分計算による算定		
○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成25年度 決算	平成26年度 決算	平成27年度 決算
対前年比		%	34,506	34,917	32,931
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)			100	100	0
B) 一般財源(税金)			34,406	34,817	32,931
①事業費		(千円)	19,428	19,868	16,506
対前年比		%		102.3	83.1
②人件費の概算			15,078	15,049	16,425
対前年比		%		99.8	109.1
	課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数
	H25 H26 H27	H25 H26 H27	H25 H26 H27	H25 H26 H27	H25 H26 H27
町職員(正規職員)	0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00	1.00 1.00 1.00	0.00 0.00 0.00	1.00 1.00 1.00
非常勤等職員(臨時職員)	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。 (人件費計算シート)			7.00 7.00 7.00	0.00 7.00 7.00
			年間人件費	年間人件費	年間人件費
			8,039	8,033	8,044
			7,039	7,016	8,381

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果		
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある	B 変化していない	住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 図書館協議会委員、図書館ボランティアから随時。講座受講生の終了時アンケート。利用状況。
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	A	A 町が主体となる必要がある	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要	
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である	Bの場合、その具体的な内容をお書きください	
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している	Bの場合、その具体的な内容をお書きください	
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください	
			B 概ね期待したとおりの成果があった		
効率性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください	町内小中学校図書館との連携 上伊那7市町村によるシステムサーバ共同利用
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	A 余地なし	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください	
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください	
			B 当面検討の余地なし		
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性はありますか	A	A すでに実施している	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください	
			B 可能		ガーデニングクラブ、婦推協、33辰野会等の団体によるボランティア参加。 読書支援、図書館事業へのボランティア参加。 PTAとの事業共催

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口**を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

改革改善案(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。)	28年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
H28年中に、学習室壁面改修、中間教室エアコン設置などの館内整備行う。 H28年度は、ふれあいルーム供用5周年等節目の年となるので、集会事業を充実させる。 購読紙誌を含め、蔵書構成レベルを維持する。 読書ボランティアの養成、研修を継続して行う。	[反映内容] 工事費、報償費、図書購入費

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
多様化する利用者の要望に応えるため、開館日の増加や時間延長を検討する。読書離れを防ぐためにも読書支援ボランティアの活用を図っていく。また、財政的な課題もあるが、利便性向上と利用者の安全確保の観点から、施設の改修をすすめる。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 **口**を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

➡ 上記<今後の展開方針> a~e を選択